

なかふくら

～花と作文とあいさつの学校～



南九州市立中福良小学校

幸せはいつも自分の心が決める①

校長 折田 明世

3月で定年退職となります。ですから、この欄に文章を書くのもあと2回です。

振り返ってみると、校長になってすぐの頃は、「あいさつは大事です」「家庭の教育は大事です」ということを書いていました。しかし、そのうちに、【本を読んだり講演で聞いたりしたことを書いても伝わらない。自分が生きてきて得た人生観を書かなければ】と思うようになってきました。

私の人生を決定づけたのは、思えば、この育児日記の文章かもしれません。

私が小さい頃、母が育児日記をつけてくれていたことを30歳過ぎに知りました。何冊かある日記の最後のページを開いてみると、そこには次のように書かれていました。

○ 1月1日

たいいんをして、おとうさん、おかあさん、まことにいちゃん、みんなでひょっこりひょうたんじま（NHK）をみてあきよのことをおもいました。

げんきでつよい子になっておくれ。

この文章を読んで、胸が熱くなりました。

それと同時に、驚いたことが二つあります。

一つは、日付を見ると、亡くなる2ヶ月前に書かれています。当時は、正月になると、お医者さんや看護師さんのお正月を確保するために、重傷の患者さんも退院させていたのだなということです。

そして、もう一つ。それは、身体の具合が悪かっただろうに、最後の力を振り絞って、子どものことを心配しているからです。

人生観が変わったことの一つ目は、

【親の子どもを思う気持ちはここまですごいのか】

ということです。

自分の命が燃え尽きようとしているまさにその時、身体の具合が悪かっただろうに、最後の力を振り絞って、子どものことを心配している。昭和40年ぐらいの貧しい時代だったため、退院しても鹿児島にいる息子に会いに行くこともできない。残った家族3人でひょっこりひょうたん島のテレビを観て、

「明世はどうしているかな。病気がちな子どもだけど、寂しくて泣いていないかな。」と涙ぐみながら話していたんだろうなと思います。

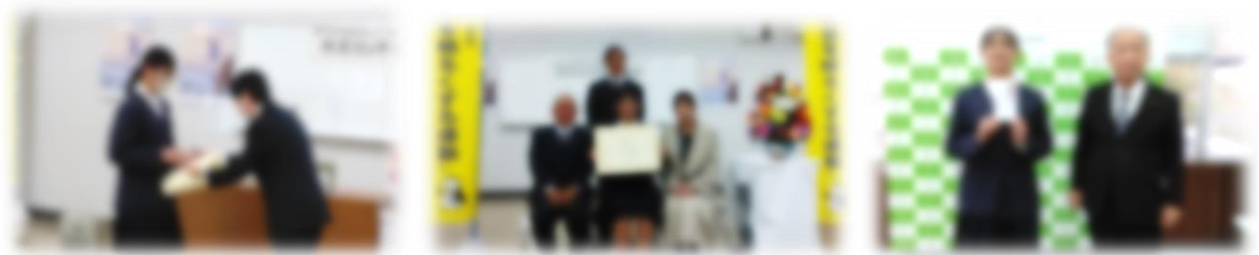
このまま一番下の息子に会うこともできず亡くなった母。

もうすぐ長男が小学校に入学するのに、そのランドセル姿を見ることなく、3月末に亡くなった母。

もし自分がその立場だったら、これと同じことができるだろうかと当時思いました。

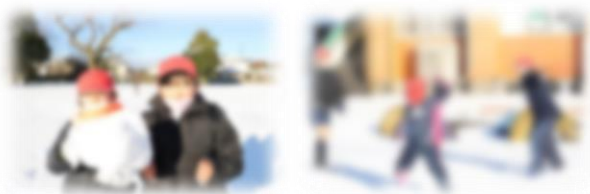
（続く）

3年連続の快挙！ 社会を明るくする運動作文コンテスト さん



去る1月5日(木)と27日(金)に社会を明るくする運動作文コンテストの全国優秀賞について、鹿児島県保護司会での表彰と南九州市長の表敬訪問が実施されました。令和2年度から続く3年連続の快挙となりました。その様子をご紹介します。また、1月27日(金)の南日本新聞朝刊に表彰式での写真とインタビュー記事が掲載されました。おめでとうございます。

雪遊び～中福良に雪が舞う～



1月25日(水)に朝から一面の銀世界でした。みんなで雪遊びをしました。寒さに負けることなく、笑顔いっぱい元気な声が校庭いっぱいに広がっていました。雪合戦や雪だるま作りなど楽しめたひとときとなりました。

読書集会・読書旬間



今月の児童集会は、図書委員会が担当し、読書集会が行われました。来月の読書旬間に向けての取組の説明もありました。また「ガラポンに挑戦!」、「オニを退治できるかな!？」や「お話しレー物語発表会」といったたくさんのイベント目白押しです。どのイベントも楽しんで参加してほしいです。

◆3月の主な行事予定◆

南薩地区・南九州市研究協力校

「読書指導」研究公開について

来たる7日(火)に「読書指導」についての研究公開を行います。当日には、南薩地区から多数の先生方の参加をいただき、研究授業(2年生と5・6年生)とこれまでの研究の成果を発表いたします。PTA役員の方々にもご協力もいただいております。よろしく願いいたします。

1	水	耳の健康週間(～7日)
3	金	6年生を送る会 お別れ遠足
8	水	授業参観 学級PTA 家庭教育学級閉級式 学校保健委員会
9	木	保・幼・小連絡会
17	金	卒業式予行練習
23	木	第130回卒業式
24	金	修了式 辞任式

中福良小学校屋内運動場(通称:体育館)では、夜間・休日施設開放が行われております。現在、毎週木曜日に1団体、1団体が登録・利用しています(1年更新)。令和5年度夜間・休日施設開放についての説明会を4月前半に予定しています。新たに利用を希望される団体は、3月17日までに中福良小学校(84-0225)へ御連絡ください。